

学校名	宮城県宮城広瀬高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員 (予定)	280人
-----	-------------	----	-----	---------------	-----	--------------	------

## 求める生徒像

本校は、「がんばりを認め、伸ばしていく学校」をキャッチフレーズとし、多様な進路希望をもった生徒の自己実現を可能にする教育環境を整えています。

次の1と2のどちらにも当てはまり、かつ3～5のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校で学ぼうとする理由が明確で、入学後も高い志をもち、学校生活に意欲的に取り組む生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、確かな学力を身に付けるために努力できる生徒
- 3 スポーツ活動や文化活動で優れた成績を取め、入学後も活動を継続する意志のある生徒
- 4 生徒会活動や学級活動、学校行事で活躍するなど、優れたリーダー性を有する生徒
- 5 校内外において継続的に奉仕的活動に取り組む意志のある生徒

特に、特色選抜においては、上記の3～5のいずれかに当てはまる生徒を重視します。

## 第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	共通選抜 → 特色選抜		面接
<b>共通選抜</b>	168人（募集定員の60%）		I 面接 1 形態 集団面接 2 時間 各組20分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 自己アピール (3) その他 4 観点 (1) 態度 20点 (2) 表現力 20点 ※面接については、2日目に実施する。
学力検査：調査書	6 : 4		
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。 ※調査書点：「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」			
<b>特色選抜</b>	112人（募集定員の40%）		
I 配点 1 調査書 210点 ・ 国語, 数学, 英語・・・全学年の評定を2.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ……………1, 2年の評定を1.0倍にし, 3年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 250点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……………得点を0.5倍にする 3 面接 40点 合計 500点 II 選抜方法 ・ 審査は, 学力検査点, 調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から, 特色選抜で選抜する112人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点, 調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に, 調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて, 求める生徒像に照らして総合的に審査し, 選抜する。			

## 第二次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文
第1志望とすることができる 学科・コース	共通選抜 → 特色選抜		面接・実技・作文
<b>共通選抜</b>	168人（募集定員の60%）		I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 (1) 態度 40点 (2) 表現力 40点
学力検査：調査書	6 : 4		
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。 ※調査書点：「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」			
<b>特色選抜</b>	112人（募集定員の40%）		
I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 面接 80点 合計 605点 II 選抜方法 上記Iを基に, 総合的に審査し, 選抜する。			